

岡山市 × 岡山大学 × デマント・ジャパン(株) 加齢性難聴の早期発見・早期ケアに係る連携協定の締結について

目 的

岡山市、岡山大学、デマント・ジャパン(株)の3者が連携協定を締結し、難聴や補聴器に対する正しい理解の促進、早期発見・早期対応に取り組むことで、「難聴高齢者の支援」および「聞こえを支えるまち“City for Better Hearing”」を目指す。

連携事項

1. 難聴や補聴器に対する正しい理解の普及啓発に関すること
2. 自動聴覚検査機器／検診車AudikaGoを活用した難聴の早期発見に関すること
3. 難聴疑い者への受診勧奨等に関すること
4. 適切な補聴器装用のための専門家の質の向上に関すること
5. 取り組みの効果検証に関すること
6. その他、本協定の目的遂行上必要な事項



有効期間

令和8年3月31日まで

※期間終了後は、3者が意思表示しない場合はさらに1年延長され、その後も同様とする。

加齢性難聴について

音を感じる細胞が
年齢とともに減少

聞こえづらい症状が徐々に
進行するため、自覚しづらい



日常生活や社会生活に悪影響

コミュニケーション能力・認知機能の
低下、社会的孤立 など

聴覚ケアの課題

- ①聞こえに関する正しい理解の啓発
- ②セルフケアの導入
- ③聞こえの状態を早い段階から知ること
- ④適切な補聴器の装用につなげること

締結後の取組イメージ(市×大学×企業)

○普及啓発、早期発見、早期対応のサイクルを形成し、フレイル予防や社会参加の促進

【普及啓発】

- ・聞こえに関する正しい理解の啓発
- ・セルフケアの導入
- ※課題①②対応

※効果検証を実施し各取り組みへフィードバック

【早期対応】

- ・補聴器購入費の助成
- ・専門家の質の向上
- ※課題④対応

【早期発見】

- ・聴覚スクリーニング
- ・受診勧奨
- ※課題③対応

【普及啓発】

聞こえに関する正しい理解の啓発<連携1>

市

介護予防教室と連携しフレイル対策を強化

企

聞こえや補聴器装用に関する20分程度の講話を公民館等で実施

セルフケアの導入<連携1>

大

セルフチェックや、セルフケアに関する普及啓発資料作成時に知見等の提供

※効果検証を実施し各取り組みへフィードバック<連携5>

大

補聴器装用前後のアンケート調査の分析を実施

【早期対応】

補聴器購入費の助成

市

補聴器購入費の助成を実施
補聴器装用前後のアンケートを送付・集計

専門家の質の向上<連携4>

大

市内耳鼻科・補聴器専門店へ分析結果や普及啓発資料を共有し、補聴後のフォローアップの質の向上を図る

【早期発見】

聴覚スクリーニング<連携2>

市

実施場所の確保

企

簡易聴力検査機器を用いた3～5分程度の検査を実施し難聴リスクを判定

受診勧奨<連携3>

企

難聴疑いの者へ受診勧奨や補聴器導入までの相談を実施

大

難聴疑いの者の対応や相談先を紹介する説明資料を作成